



2023年5月12日

各 位

会 社 名 特種東海製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 裕司
(コード番号：3708 東証プライム)
問合せ先 理事 経営企画本部長 木村 隆志
Tel 03 (5219) 1810

特殊紙の生産体制の集約について

当社は、本日開催の取締役会において、岐阜工場の生産を2024年3月末(予定)で停止し、同工場を閉鎖して、特殊紙の生産を三島工場に集約することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景及び概要

岐阜工場は、当社が真砂製紙(株)を1964年に吸収合併したことから当社としてのスタートを切り、これまで当社の主力製品であるファンシーペーパーのマザー工場としてオリジナリティーの高い製品を開発、生産してまいりました。岐阜工場では、これまで約100ブランドの製品を生産し、日本の文化の発展に大きく貢献してきたと考えております。

一方で、特殊紙を取り巻く事業環境は厳しく、特に印刷情報メディア用途における需要減少は継続しており、当社では中国市場を主なターゲットとした和紙楽活(KAMI Lab.)ブランドの立上げ、工業用途で使用する機能紙の拡販等対策を進めてまいりましたが、このたび岐阜工場の生産を停止し、特殊紙の生産を三島工場に集約することで特殊紙生産体制の最適化が図られ、お客様により安定的に製品を供給できると判断いたしました。

岐阜工場で生産している製品につきましては、設備面、技術面、収益面などから製品別に検証し、基本的に三島工場へ移管する予定であり、同敷地内にある(株)モルディアのパルプモールド生産設備につきましては、当社三島工場への移設を検討しております。

また、岐阜工場の従業員につきましては、雇用維持を基本方針として他の事業所またはグループ会社への配置転換を進めてまいります。

今回の決定に対しましては、お客様やお取引先様、関係各所にご不便をおかけすることとなり大変申し訳ございませんが、引続き特殊紙事業は既存製紙3事業の1つとして企業価値向上に努めてまいりますので、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2. 岐阜工場の概要

- (1) 名称 岐阜工場
- (2) 所在地 岐阜県岐阜市上川手814
- (3) 主な生産品目 特殊印刷用紙
- (4) 従業員数 57名(うち正社員44名)
- (5) 主な設備

マシン	型式	日産量 (t/日)	生産品目
5号機	円網多筒	7	特殊印刷用紙
6号機	長網多筒	12	特殊印刷用紙

3. 生産停止予定日

2024年3月末（予定）

4. 今後の見通し

本件が2024年3月期の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上